

企業の協働活動促進セミナー

～企業の里山づくり活動のすすめ～

『いしかわ版里山づくりISOポスター交流会』同時開催

私たちの身近な自然である里山は、産業構造や資源利用の変化と、人口減少や高齢化による活力の低下に伴い、自然に対する働きかけが縮小し、荒廃した状況となっています。

こうした中、地域住民以外の多様な主体が参画する保全・活用を進めていく必要があります。現在の社会経済状況の中で、とりわけ事業者の役割はますます高まっています。

本セミナーでは、「そもそも生物多様性、里山づくりってなんなの?」「どんな活動が実践されているの?」をテーマとして紹介します。生物多様性や里山に目を向けて、事業活動や私たちの生活の中でできることについて、一緒に考えてみませんか?

平成30年

3月5日(月曜日)

13:30～16:15 ※ポスター展示13:00～17:00

場所:石川県地場産業振興センター本館3階第5研修室
(石川県金沢市鞍月2丁目1番地)

参加無料 定員60名

※定員に達し次第、締め切ります。

※里山づくりに関心がある方など、どなたでもご参加ください。



講演

小菅 正夫 氏
(旭山動物園前園長)

プログラム

●基調講演(13:30～14:30)

「生物多様性と動物園」

小菅 正夫 氏 (札幌市環境局参与(円山動物園担当)/北海道大学客員教授/旭山動物園前園長)

●事例紹介(15:00～16:00)

- ▶イオン株式会社
- ▶大和ハウス工業株式会社
- ▶株式会社ホクコク地水



●里山づくりISO取組紹介

ポスター展示:13:00～17:00

ポスターセッション:13:00～13:30
14:30～15:00

県内各地の「里山づくり」の具体的な実践について、いしかわ版里山づくりISOとして認証されている企業、地域団体、学校、NPOなどの方々を直接紹介します。



※平成28年度ポスター交流会

●質疑応答(16:00～16:15)

※プログラムの内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

主催:石川県

後援(申請中):国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)、環境省中部地方環境事務所、北陸環境共生会議、(公社)いしかわ環境パートナーシップ県民会議、(公社)石川の森づくり推進協会、SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク



SATOYAMA
イニシアティブ
推進ネットワーク

この行事は
「国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)」
の後援を受けています。

講師紹介

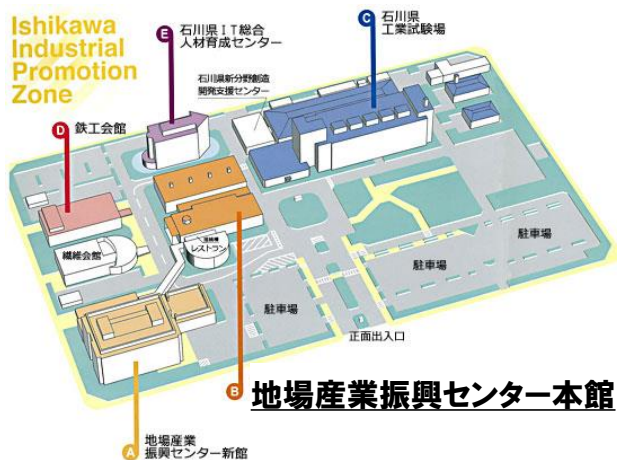
こすげ まさお
小菅 正夫 氏

札幌市環境局参与(円山動物園担当) / 北海道大学客員教授 / 旭山動物園前園長

- 主な職務:環境省生物多様性リーダー・地球いきもの応援団、中央環境審議会自然環境部会委員、環境省希少野生動植物保存推進員、(公社)日本動物園水族館協会会友
- 一時は閉園の危機にあった旭山動物園を、日本最北にして日本一の入場者を誇る動物園にまで育て上げた前園長。
- 生物多様性に関する理解と具体的な行動を促すため、イベントや講演会などの普及啓発活動に尽力されている。



アクセス



●金沢駅から当センターまで約4キロ

タクシー JR金沢駅金沢港口(西口)より 約10分

北鉄バス JR金沢駅金沢港口(西口)より 約20分

金沢駅西口6番乗り場「工業試験場行き」または
 「消費生活支援センター行き」乗車「工業試験場」下車

参加申込書

2月23日(金)までにお申し込みください。
 ※定員60名。定員に達し次第締め切ります。

下記をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

お名前	ご所属		
ご住所			
電話番号			
同行者氏名			

お問い合わせ・お申し込み
 石川県生活環境部温暖化・里山対策室
 TEL:076-225-1469(担当:平野)

FAX:076-225-1479

E-mail:ontai@pref.ishikawa.lg.jp